

普及現地情報

発信年月日:令和6年(2024年)9月20日
所属名:大津・南部農産普及課
番号:A24006
発信者名:那須、富岡、木村、坂尾、橋本、大崎



みおしずくグループ総会・研修会を開催！

9月11日にJAレーク滋賀管内みおしずくグループ総会・会議の開催を支援しました。関係機関を含め27名が参加されました。当課は、「みおしずく」の生産振興方針の共有や栽培技術の説明を行いました。

総会では、現地研修による情報交換を行うなどの議案が承認されました。当課から、イチゴ生産者の経営安定と地産地消の推進を目的とした「みおしずく」のブランド化や県域での新しい販路確保などの取組の趣旨を改めて説明し、生産者と共有しました。

また、昨年度の課題である12月上旬からの出荷開始と乱形果の発生を軽減するため、「みおしずく」の品種特性にあわせた定植前後の管理について、特に、生育促進に向けて養液の濃度を上げるタイミングや十分な給液量の確保、それに伴う養水分の急激な吸収を抑えるための葉数管理について説明をしました。

JA全農しがからは、昨年度の課題と今年度の販売計画について、JAレーク滋賀からは出荷資材について説明いただきました。

生産者からも活発に意見が出るなど、「みおしずく」栽培と市場出荷に向けた意欲を感じられる会議となりました。

当課では、「みおしずく」ブランド化に向けて情報共有の機会を増やし、関係機関と生産者が一体となって取り組むことができるよう今後も活動していきます。



生産振興方針の説明



栽培技術の説明